

## 【インドネシア】

### 7-8 月の市場動向トピックス

- 2018 年 7 月の訪日インドネシア人数は、前年同月比 13.2%増の 26,500 人であった。
- 2018 年 8 月の訪日インドネシア人数は、前年同月比 25.2%増の 17,500 人で、8 月として過去最高を記録。
- SNS での情報発信などの継続的なプロモーションに加えて、5 月からのインドネシア・エアアジア X のジャカルタ-成田線の新規就航も引き続き訪日者数増加に寄与したと考えられる。

### 7-8 月の主なプロモーション活動

- インドネシア第 2 の都市スラバヤにて、航空会社主催の「Singapore Airlines Travel Fair 2018」に 8 月 9 日(木)～12 日(日)の期間で出展した。4 日間合計でブース来場者数約 6,000 名、訪日旅行商品購入者数約 600 人となった。来場者向けアンケート結果によると、訪日旅行時の目的地希望としては、東京・大阪・テーマパークが依然として人気であるが、北海道・中部(アルペンルート、白川郷)への関心の高さが窺えた。また、旅行に関する情報取得方法は Instagram の利用度が高く、旅行形態としては家族旅行が高い割合を占めていた。



「Singapore Airlines Travel Fair 2018」会場の様子(インドネシア・スラバヤ)

- インドネシア語公式 Instagram ページ(9 月 19 日現在、フォロワー数 16,400 人)を活用して、7 月・8 月は主に「中国地方」の魅力を PR した。投稿の内、主に人気が高かったのは、厳島神社(広島県)、倉敷美観地区など(岡山県)、錦帯橋(山口県)に関する記事であった。また、6 月から新大阪博多間を運行している、ハローキティ新幹線も注目度が高かった。



広島・厳島神社の紹介(7 月 24 日)



岡山・倉敷美観地区などの紹介(8 月 19 日)

インドネシア語公式 Instagram サイト <https://www.instagram.com/jntoid/>